5月26日 木曜日 25日発行
昭和30年西暦1955年
発行所 内外タイムス社 東京都中央区銀座3の5 電話（代表）京橋（56）8646 （直通）販売（〃）0437 広告（〃）3995 編集局 港区芝田村町5の6 電話（代表）芝（43）1163 東京 振替貯金口座 170071

THE NAIGAI TIMES
第3107号 （昭和24年6月27日第三種郵便物認可・昭和24年5月27日国鉄特別扱承認第232号）

天気予報

今晩 北寄りの風曇、宵のうち俄雨、または雷雨、のち晴間がでる
明日 北の風、日中は南寄りの風晴たり曇ったり
【全国概況】北海道東方に高気圧があり気圧の谷は東北地方から中部地方に横たわっている、この谷の付近では俄雨や雷雨が多い

あすの暦 5月26日・木 旧4月5日
日出 4.30 日入 6.47 月出 8.52 月入 10.51 満潮 前 7.20 後 9.35 干潮 前 1.50 後 2.20 （中潮）

六月暫定予算案 あす衆院通過へ
原案どおり成立せん

衆院の予算審議は廿五日からようやく本筋にかえり午前午後を通じ六月分暫定予算案に対する総括質問を行った、同日中に総括質問を終り廿六日午前討論採決を行って午後の本会議に上程、可決し、直ちに参院に送付する予定である、左右両社は組替案を提出するが自由党が同調しないので六月分暫定予算案は政府原案どおり両院を通過成立することは確実である

一方卅年度本予算案にたいしては自由党は組替案を提出する方針であるが、政府与党は民自共同修正をねらって組替案には応じないとの強い態度を示している、また首相の希望する日ソ交渉開始に先だつ民自両党首会談についても自由党側は拒否する態度をとっておりこれらの問題をめぐって廿五日の国会舞台裏の動きはあわただしかった、特に両党首会談については政府与党は午前十時半ごろ院内大臣室で鳩山、砂田、根本三氏が会談、さらに十一時ごろ民主党国対委員長室で岸、三木、砂田、根本の四氏が協議、引続き十一時廿分ごろから副議長室で砂田氏と田中自由党国対副委員長が会ったが、政府与党は同日午後自由党の回答を待って鳩山首相の緒方自由党総裁訪問について最終態度をきめる予定である

日ソ交渉訓令内容 事前発表はできぬ
外相答弁

衆院予算委員会

廿五日の衆院予算委員会は午前十時五十三分開会、六月分暫定予算案に対する総括質問を行い、愛知揆一（自由）福田昌子（左社）三宅正一（右社）の諸氏が鳩山首相はじめ各閣僚に質疑を行った

愛知氏 予算審議の基礎となる諸法律案が遅れているがどうなっているか
鳩山首相 従来に比べて特に遅れているとは思わない、きょう中に全部提出する
愛知氏 七月も暫定予算になるのではないか
首相 速やかに法律案を全部出してそういうことのないようにしたい
愛知氏 六月暫定予算には各種補助金が盛られていない、耐火建築促進法、国立公園法などがそうだ
一万田蔵相 それらの補助金を中止することについて法律案を早速出したい
愛知氏 政府は七月ごろ重光外相をアメリカに派遣したいようだがその真相如何
首相 私としては何ら考えていない
愛知氏 首相自から出かける話もあるが
首相 関知するところではない
愛知氏 政局の安定と卅年度本予算の取扱いに関連して鳩山首相の引退が前提になっている、これは与党幹部から出たものだが、その不見識さは驚くべきものだ、首相の考えはどうか
首相 愛知君が不可解に思うのは当然だが、私の政界引退を条件に予算通過や内閣延命を図ることは公明ではないから断じてしない
愛知氏 松本全権に与えた訓令内容はなにか
重光外相 訓令内容は交渉前に発表すべきものではない
愛知氏 外交懇談会とは一体どんなものか
首相 超党派外交は困難だから日ソ交渉問題について野党と相談したいので目下折衝中だ
愛知氏 日ソ交渉が対ソ親善外交に変ることはないか
首相 そういうことはない

自党、正式に拒否
鳩山・緒方会談

日ソ交渉に臨む松本全権代表の出発を八日に控え、政府は国会の総意を背景として交渉を進展させたい建前から、鳩山首相が自由、両派社会党の三党首とそれぞれ懇談したい意向だったが、自由党は鳩山・緒方会談を行うことは保守結集問題と誤解を招く恐れがあるとし、同党の塚田副幹事長、田中国対副委員長は廿五日午後一時院内大臣室に鳩山首相を訪ね、鳩山・緒方会談を正式に拒否した

先陣今夜出発
日ソ交渉の全権団

高橋通敏参事官ら日ソ交渉随員全権団一行八名は廿五日午後十一時五十五分羽田発のP・A・A機でロンドンに向け出発する、一行は廿八日夕刻出発の松本首席全権に先行、ロンドンで会議場、用語についてソ連側と打合せるなど必要な準備を進めることになっている

最高裁判事に垂水氏

垂水克己氏

花村法相は廿五日午前九時小石川音羽の私邸に鳩山首相をたずね、さる四月十日停年退官した最高裁判官井上登氏の後任について協議した結果、東京高裁長官垂水克己氏を起用することとした、廿六日の持ち回り閣議にかけて正式に決定、同日中にも認証式を行う

井上氏の後任については垂水氏をはじめ安倍大阪高裁長官、石坂広島高裁長官、佐藤検事総長などの名前が浮んでいたが、井上氏が判事出身であること、これまで裁判所部内から起用していないこと、裁判所部内の空気を刷新することなどの意味で垂水氏に落着いたものである

東京高裁長官の後任については最高裁判官会議の協議で決まるが、大阪高裁長官安倍恕（ハカル）氏が確定的である

参院本会議

廿五日の参院本会議は午前十時四十分開会、米価審議会委員に安藤覚、村松久義（民）小笠原八十美、松山義雄（自由）石田宥全（左社）川俣清音（右社）の六氏を任命することを議決、日程に入り

一、日本国とイタリアとの間の文化協定の批准について承認を求める件
一、日本国とメキシコとの間の文化協定の批准について承認を求める件
一、日本国とタイとの間の文化協定の批准について承認を求める件

を委員長報告どおり承認、同五十分散会

保守政界夏場所
危ぶまれる"千秋楽"
思惑と策謀で動くメンメン

宍戸左行

廿三日の民自四者会談によって幕を開いた保守政界夏場所は初日だけに「保守勢力の結集に意見一致」というきまり文句だけで具体的な問題は一切後日に持越された、岸民主党幹事長、三木総務会長らとしては、これを足がかりとして今後さらに会合を重ねていくといっているが、民主、自由両党内の"各部屋"の内情は複雑で保守結集の千秋楽までもって行けるかどうか極めて疑問である、目下のところ両党の各部屋とも保守結集について根本的には反対はないようだが、その時期や方法、ひいては次の横綱を誰が張るかで各部屋それぞれの思惑と成算のもとに動いている"横綱鳩山"の引退なるか？はたまた"緒方新横綱"が出現するか、保守政界夏場所に対する民主、自由両党の各部屋の動向をさぐってみよう

民主党

◇鳩山側近派＝鳩山股肱の臣で鳩山あってこそ現在の地位を占めている人々、したがって鳩山引退を前提とする保守結集には真向うから反対し、大麻、松村派など反対派と連合戦線を形成しつつある、主なメンバーは大久保留次郎、花村四郎、牧野良三、安藤正純、山本勝市氏ら七、八名

◇鳩山派＝側近派ほど積極的ではなく、事態を静観している、平塚常次郎、星島二郎、北昤吉、植原悦二郎、世耕弘一氏ら廿七、八名

◇岸派＝大体において賛成だが、三好前国務相、南条徳男氏ら岸腹心とみられている人でさえ"おやじはあんなに深入りして大丈夫かな"といっており、問題が不利になるとどう変るかわからない、川島正次郎、藤枝泉介、南条徳男、赤城宗徳、福田赳夫、坊秀男、有馬英治氏ら廿名内外

◇芦田派＝積極的に賛成している 志賀健次郎、有田喜一、小島徹三、床次徳二、植村武一氏ら

◇石橋・広川派＝賛成しているが問題がもっと具体化してくるとどうなるのかわからぬ、根本竜太郎、石田博英、首藤新八、松田鉄蔵氏ら十名

◇革新派＝（旧改進系）三木、岸らのやり方に批判的で強く反対している、しかし岸幹事長は川崎、中曽根氏らが賛成に回ったとし、三木武夫氏もまるっきり反対ではないとみている、革新派は三木系の井出一太郎、並木芳雄、吉川久衛、内藤友明、河野金昇氏ら十数名、北村系の川崎秀二、中曽根康弘、園田直、桜内義雄、稲葉修氏ら十名に分れている

同派のうち砂田重政氏は一応賛成のようだ

◇旧日自派＝もとは鳩山旗本として一本だったが、この問題で三木河野派とそれに属さぬ中間派に二分された形、しかし中間派といっても積極的賛成でないという程度である、純然たる三木の乾分は古島義英、加藤常太郎、鈴木周次郎氏らで、河野一郎派には米田吉盛、森清、亘四郎、田中彰治、杉浦武雄、重政誠之氏らがあり、中間派とも称すべきものに池田正之輔、山村新治郎ら八氏がいる

◇大麻派＝強硬な反対派、唐沢俊樹、真鍋儀十、野田武夫、宮沢胤勇、長井源氏ら

◇中間派＝原則的には賛成で廿三日には有志卅八氏が集って保守結集推進を申合せているが、実体は複雑、最後には力の強い方に転ぶ日和見主義者群、千葉三郎、大村清一、椎熊三郎、須磨弥吉郎氏ら五、六十名、別格として重光、松村、一万田、高碕各相がひかえており、大体において反対、特に松村文相は大麻氏らと共に強く反対している

自由党

◇緒方派＝鳩山引退、緒方総裁の合同方式について賛成、この線で猛反対の吉田派を口説いている、石井光次郎、戸塚九一郎、田中伊三次、篠田弘作、網島正興、松野頼三氏ら十数名、犬養健氏は最近この派に属している

◇吉田派＝鳩山内閣を野垂れ死させ、保守結集を闘いとるとし、徹底的な野党攻勢を主張し、話し合いに反対、池田系－保利茂、大橋武夫、前尾繁三郎、愛知揆一、塚原俊郎、福永健司、小金義照、田中角栄、小坂善太郎、奥村又十郎、野田卯一氏ら廿数名、佐藤系－橋本竜伍、足立篤郎、江崎真澄、周東英雄氏ら八、九名

◇中間派＝民主党中間派と同じだが、緒方首班の連立方式にも大勢としては賛成、なかでも船田中、山口喜久一郎、倉石忠雄氏らは最も積極的に動いている、田子一民、太田正孝氏ら廿八、九名、別格として林譲治、益谷秀次氏らがおり吉田派に近い動きをみせている（G）

政治ぬきで歓談
キリノ氏、鳩山首相を訪問

病気療養のため来日したキリノ前フィリピン大統領は廿五日午前九時半、院内大臣室に鳩山首相を訪ね約卅分間にわたって懇談した

キリノ前大統領は息子のゴンザレス氏、インペリアル駐日フィリピン公使をともない、日本側からは松本官房副長官が同席した、会談はまず鳩山首相から先の戦犯釈放に際してのキリノ氏の尽力を感謝すれば、キリノ氏は「簡単な義務を履行したにすぎない」と挨拶、さらに「今回の旅行は非公式な個人的なもので、政府となんら連絡をもつものではない、日本に多くの友達があると期待して来たが、その通りで、この調子だと元気になれると思う」と来日の挨拶を行った

【写真は鳩山首相㊧と握手を交すキリノ比前大統領㊨】（院内大臣室で）

本会議で質問
両社国対委決定

両派社会党は廿五日午前の国対委員会で次のことを決めた

日ソ交渉問題について衆院本会議で政府から説明を聞き質問を行う（右社松本七郎氏、左社鈴木委員長の予定）

粋人酔事

接吻

丸木砂土

接吻は、男女の一大事であるから、いつになっても話のタネはつきないようだ。

東北のあるお寺で、戒律のやかましい和尚がいた。肉食妻帯、ともにいけないと、若僧達を戒めていたが、今日の若い坊さんに、なかなかそんなことを守るものはいやしない。

和尚の留守に、村の小料理屋へ上がり込んで、大いに般若湯を飲み、牛のスキ焼を食って、いい気持になった挙句に、給仕に出た女中さんの、紅い唇に自分の口をおっつけた、という事件が起った。

和尚の耳に入ると、大いに怒った。

「こりゃ、仏徒の身にてありながら何事じゃ」

と叱ると、青年坊主、少しもあわてず、

「でも和尚様、牛にキッスして、女をスキ焼にするより、よいではござりませぬか」

蜀山人の「半日閑話」に曰く。

徳川時代に、松平陸奥守の家臣で、番味孫右衛門というものがいた。ある夏の日に、非番であったのだろう、わが家の座敷でうたた寝をしていた。

ふと気がつくと、体の上に、肌を透かした薄物をふわふわさせた、絵に描いたとおりの天人が飛んできて、空中に逆さになって、自分の顔を、孫右衛門の顔に寄せたと思うと、薄紅の唇を、男の口によせて、ちゅちゅとばかり接吻をした。

孫右衛門は思わず、

「ああ、よい気持じゃ。よい薫りじゃ」

と目をさますと、やっぱりそれは夢であった。あたりには誰もいない。天女の姿も、どこにも見えない。

不思議だと思ったが、よい気持の方が先で一日中夢のように過した。翌日殿様のところへ出仕した。すると同役の連中が寄ってきて

「これは不思議じゃ。貴公が口を開くと、あたりに何ともいえぬ薫りがする」

「なるほど、貴公の口は、よい匂いじゃ」

とみんなが孫右衛門の顔のあたりに、鼻をもってきて、くんくんやる。孫右衛門はすっかり照れてしまって、仕方なく、

「実は昨日これこれ、しかじかの次第であった」

と、白状すると、一同はいよくおもしろがって、

「さては貴公、何という果報者じゃ。天人を目のあたりに見るばかりではない。天女にキッスされたとは、さてもさても」

「して天人のキッスは、どんな具合でござった」

「さぞ柔くて、よいものでござろう。女房どものくさい口とは、違うでござろう」

とやきもち半分に、さんざん冷かされて、孫右衛門も閉口して家に立ち帰った。

ところが、なお不思議なのは、この口中の薫りが、一生消えなかったそうである。となると、一度は孫右衛門に接吻して、その天女の薫りをかいでみたいと希望する女が、続々とやってきて、一生、女の接吻には、事を欠かぬことになったろう。これがもし、女であったら、これも一生食うに困らぬことになったろう。

これが今日の話なら、早速チュウインガムの広告になるだろうし、何とか口中芳香剤の宣伝に使われるところだ。

夢に天女をみて、接吻をされるということは、フロイドの夢判断でも考えられる。つまらぬ話のようだが、なかなかそうでない。

東京株式仲値
□新株落 △配当落 （25日前場終値）

銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値	銘柄	値
特定銘柄		東高圧	116	旭化成	318	カボン	49
東海上	270	昭電工	81	山陽パ	99	三井物	133
郵船	54	日本曹	76	日本パ	91	第一物	97
新三菱	89	旭電化	72	国策パ	97	白木屋	249
日清紡	260	三菱造	73	東北パ	113	高島屋	79
味の素	282	三井造	104	大東紡	94	日活	81
三越	273	三菱重	61	商船	50	松竹	197
平和不	193	石川重	88	三井船	45	東宝	—
三井金	107	精工	134	飯野海	42	大映	173
三菱金	84	東洋ベ	111	西武	350	日本粉	120
日鉱	77	日立造	45	藤田興	215	日清粉	149
住友金	93	浦賀	44	東京ガ	66	日本ビ	146
三菱鉱	41	日平	23	東電	428	朝日ビ	172
古河鉱	60	古河電	67	日銀	1650	キリン	191
同和鉱	119	日立製	68	東銀	80	宝酒造	83
住友炭	56	東芝	66	三井銀	—	台糖	214
三井山	54	三菱電	85	富士銀	86	明糖	110
北海炭	50	小松	60	日証金	85	甜菜糖	117
東邦亜	60	日本光	135	安田火	108	野田醤	188
帝石	63	キヤノ	143	大正海	85	森永	274
日石	94	東京光	—	住友海	76	明菓	163
昭和石	95	東洋紡	132	千代田	—	日水産	75
東燃	112	鐘紡	113	鋼管	63	昭和産	90
三菱石	104	富士紡	107	日製鋼	61	東洋罐	71
大協石	118	大日紡	76	八幡鉄	51	合同酒	103
日東化	72	日東紡	60	富士鉄	49	三楽	—
日産化	75	片倉	33	神戸鋼	55	大阪糖	150
三菱化	97	東邦レ	104	日特鋼	125	王子紙	203
三井化	107	[illegible]	64	日軽金	172	十條紙	212
協和醱	108	中繊	55	日金工	55	本州紙	87
東合成	110	帝人	120	日セメ	123	三菱紙	86
三共製	138	東洋レ	169	磐城セ	229	北越紙	50
信越化	84	三菱レ	121	小野田	78	三井不	759
		倉レ	82	横浜ゴ	206	三菱地	483
				旭硝子	139	三井倉	80
				富士写	117	澁沢倉	83
				小西六	105	東洋埠	180

市況
ジリ貧

環境不透明で人気は引続き冴えない折から仕手株の一部に売方の売崩しが見られて地合は一瞬気重くなり全般は閑散低調なジリ安商状、特定株は合同の海上二万株売から地合は崩れ、全般もマバラ売と一部買方の小口投げにおされて軒並一、五円安と軟化、これにつれて雑株の不動産株はじめ地場株中心に小口売物をさそって日銀五十円を頭に五円内外安いものが多い

▽安い株＝日銀五十円、菱地所東洋工九円、日鉄鉱八円、三井不六円、東海上五円
▽高い株＝西武五円

なにがし川柳
吉田耕司選

日本猿紐一杯の芸を見せ　世田谷　栗崎臥龍
踊かれる新聞どおにもたゝみかね　文京　木村いつ秋
先生に可愛がられて白くいる　新宿　琴之助
成績がよかつただけに愚痴が出る　新宿　斎藤耕月
電話口秘書二色の声を待ち　市川　佐々木小次郎
安全は二本の足で歩くだけ　城東　法界坊
【賞】ミス・ポリス捨児と一夜母の夢　港　三上とんぼ

内外抄

お菜にツマれば焼豆腐、芝居に詰れば忠臣蔵、政府予算に詰れば保守合同。

◇

赤坂方面でも五者会談、十者会談しきり「もうしばらく揉めて下さるとようザンすけど」待合女将。

◇

わが暗号電報は既に役に立たぬと元軍人の専門家が政府に警告、日ソ交渉を前に又一つ頭痛の種。

◇

ダレス長官「中立は罷りならぬ」とドイツに釘。折角育て上げて逃げ出されたんではネ…。

◇

若葉の五月もあと数日。続く六月の厄介モノ、梅雨・脳炎・食中毒等々への対策にぬかるな。

青春無宿（16）
大林清 作　下高原健二 画

銀座の奇蹟（十）

「その前には、しばらくサイゴンに潜伏して、反共の同志を糾合しておられたのですが、周囲にのびたので、一時海外へのがれて、再挙をはかろうということになった訳です。東洋で共産主義に毒されない大国は、今のところただ日本があるのみです。他の反共国と連絡をとるにも、日本以上の舞台はありません。そういう理由から日本を亡命地にえらんだのですが、ヴェトナム人民政府の眼に見えないテロの手は、この東洋の涯までも伸びて来ています。そこであなたにお願いですが…」

ソロジェムはようやく本題へはいる模様で、いったん言葉を切り、

「あなたにシァン氏の護衛をお願いいたしたいのです。宇田伯爵の御子息に対して、まことに失礼とは思いますが、シァン氏の立場だけに、うかつな人にはお願い出来ないのでして。なに、護衛と申しても朝から晩まで、付添っていて下さらなくて結構なので、必要な時に、お願いすることになると思います。いかがでしょう、御承諾いただけましょうか」

次郎に口をひらくいとまを与えない能弁だった。

早い話が用心棒という訳である。スカーレットの小原千子のたのみと同じことだった。

「考えておきましょう」

次郎は時計を見た。サンドイッチマンの東勝に云った卅分はとうにすぎている。喫茶サロン・青い星に残して来た二人の女のことが、やはりいくらか気がかりだった。

「いや、そうおっしゃらないで、是非とも一つ御承諾を……」

「僕には政治とか思想とか、そういう高尚な問題はわからないし、興味もないんです」

「ご尤も、決してそういう問題に、あなたを引張りこむ訳ではありません。人間としてのシァン氏のために、お力を拝借したいのです。それで実は何よりもシァン氏にお会いいただいたのでした」

「とにかく考えさせてもらいます」

次郎は立ってしまった。

「そうおっしゃらないで、よろしかったら食事でもさしあげながら…」

ソロジェムは狼狽気味に行手へまわった。

「昼飯は食わない習慣です」

かまわずあるき出そうとした次郎は、ロビイの奥からふたたび姿を現したシァン・ヴァルマンの姿を見た。今度の彼は洗練された服装をした若い女とつれ立っていた

女ははじめから次郎の方を見ていたようだったが、視線があうとちょっと足をとめかけた。

ヴァルマンは次郎の方をふりむきもしないで、しきりに何か女に話しかけながら、玄関の方へ送って出て行った。

「ではこういたしましょう、二、三日うちにまたあらためてお願いに出ますから、それまでにお考えおきを願うということに。わたしどもとしても秘密をお洩らししたのですから、このまま簡単にあきらめる訳にもまいりません」

ソロジェムは早口にそう云うと身をひるがえしてヴァルマンを追って行った。

次郎が玄関を出るのを、ヴァルマンは待っていた。ソロジェムが何と報告したのか、満足そうに次郎の手を握りしめてから、車で送ることをもう一人の部下に命じた

「結構です、あるいて帰ります」

次郎はさっさと外へ出てしまった。その少し先をたった今ヴァルマンに送り出された女があるいていた。

国鉄一家とその閨閥 のぞいてみれば

がっちり"特権官僚"

[illegible]……就任当時の事情を記憶する人々にはすでに周知の事実であ[る]……粘着帯でタテ、ヨコガッチリ組まれた官僚組織体のうちで……の色彩濃厚なこの官僚王国は、依然としてその本拠たる……数多い外郭団体、縁故会社の首脳に、外来者への機会均等……はしない、以下国鉄一家を掌握する大幹部連の実態と、そ……る

……技師、正副参事、参与以上の者）四千名ばかりの者のための"国鉄一家"であり、傍系団体や会社に重役、理事として天下り、甘い汁が吸えるのはこれら高級官僚だけである、しかもこの指定職員を分析すると千二百四十七名の「選考学士」と称する特権官僚が上は総裁、下は課長に至る重要部署を占めて、"権力"を形成している、さらに彼らは東大あるいは旧帝大出身者で占められ、別稿名簿にみられるようにガッチリした東大閥を形づくっており、他から手がつけられないほど強固になっている、また本庁及び地方局長卅九名のうち卅六名が選考学士、そのうち廿四名が東大出身という事実は世評の"閥云々"を裏書きしているし、本庁四十九課のうち医務、保健管理、監査など比較的重要でない課を除く四十四課長が事務系選考学士で占められている事実も見逃せない

国鉄本庁正門前

優遇され責任は軽い 千二百名の『選考学士』

……は学士"温存"の措置とみられるが、このように優遇しているは"独占支配"の権力保持のためといえよう、一言でいうと幹部……生である、国鉄幹部の派閥化した権力はかくしてつぎからつぎへと選考学士に受けつがれ、ますます強固なものとなり、赤字経営は解消されず、膨大な血税がさらにつぎこまれることであろう

国鉄幹部名簿

役職名	氏名	出身校	入社年
△本庁			
副総裁	天坊裕彦	東大政	昭4
総裁室筆頭理事	大槻丈夫	〃経	〃5
資材局長	小林重国	〃法	〃6
営業〃	唐沢勲	〃法	〃6
厚生〃	吾孫子豊	〃法	〃7
経理〃	石井昭正	〃政	〃7
自動車〃	石井英一	〃法	〃8
職員〃	井上正忠	東北大法	〃8
（以上事務選考学士）			
工作〃	笹村越郎	京大機械	昭2
電気〃	並木裕	東北電気	〃4
施設〃	佐藤輝雄	東大土木	〃5
運転〃	潮江尚正	京大電気	〃5
（以上技術選考学士）			
△地方鉄道管理局長			
旭川	斎藤治平	東大法	昭12
青函	中畑三郎	京大法	〃13
高崎	磯崎渡	東大法	〃10
千葉	堀口大八	〃法	〃11
東京	津田弘孝	〃法	〃5
新潟	長尾頼隆	東商本	〃10
天王寺	西阪文雄	東大政	〃9
門司	有川薫勤	〃経	〃6
（以上事務選考学士）			
釧路	山田稔	京大機械	昭6
札幌	大石重成	東大土木	〃5
秋田	大塚茂	〃機械	〃7
盛岡	鈴木信孝	北大土木	〃7
仙台	奥康太郎	東大機械	〃5
水戸	川又久夫	〃土木	〃11
静岡	今岡鶴吉	京大土木	〃7
金沢	小柳美一	〃電気	〃7
名古屋	佐藤武	東大機械	〃4
大阪	江藤智	京大土木	〃4
米子	中路誠三	東大土木	〃9
岡山	玉井淳	京大土木	〃6
四国	間瀬孝次郎	東大機械	〃6
広島	滝山養	〃土木	〃7
大分	渡辺巌	〃電気	〃5
鹿児島	川崎清	〃機械	〃9
（以上技術選考学士）			
長野	棚瀬松一		
福知山	篠崎稔	専検高文	昭6
熊本	吉利平	高文	〃3
（以上非選考学士）			

血筋ひく大親分

'信用回復、果してやれるか'

十河新総裁の横顔

[illegible]

ヤミ屋か日雇 「一家」に属せぬ従業員

……「国鉄大家族主義」はこのよう……成されているわけだが、この「家族」の恩恵に浴することきるのは課長以上の幹部と、……に特別につながる少数者だけ、大部分の大衆は国鉄を退職し……タンに生活苦の怒涛に立向わならぬのである、宇都宮機関……をやめたX氏はポンせんべい……日知れぬ生計を託し、名古屋……区長だったY氏は唯一の特権……る鉄道パスを利用して信州リ……の担ぎをやらねばならなかっ……いうのが「国鉄一家」の裏側……ることを注意しておく必要があろう

ついでに駅長だが、前記の大阪駅長でこそ退職すれば社長に迎えてくれる所があるが、四千五百人からいる駅長の大部分は卅年四十年という長年月を国鉄に捧げて……つぶしのきかない体を身一つで世の荒波に立向わねばならない（永年勤続で退職金は六十万円程度、家を建てたらおしまいである）弘済会の支部へ入れるのは日勤駅（駅長が普通のサラリーマンのように朝出勤して夕方帰れる駅）の駅長のうち上の部だけで、あとは外交かヤミ屋か日雇、という人生航路、守衛や百姓をやれる幸運に恵まれるのは少ないという、線路工手長、分区長皆しかりである

【写真は国鉄本庁全景】

幹部に養老院の恩恵

無数の関連団体 國鉄に寄生するもの

[illegible]……日本観光連盟＝副会長半山孝（元次官）専務理事武部英治（元交通理事）のほか運輸故資更生協会（理事長平山孝）交通労働研究所（理事長泉秀夫－元東鉄局長）車両協会（会長梶浦浩二郎－元鉄道……）鉄道通信協会（会長友枝俊……元通信課長）等々きりがない

国鉄を取巻く主なる傍系団体

運輸調査局	国鉄交通文化協会	鉄道電化協会
交通協力会	鉄道弘済会	日本鉄道技術協会
大阪鉄道弘済会	交通道徳協会	
国鉄内営業中央会	日本交通公社	全日本観光連盟
信号保安協会	日本交通協会	車両電気協会
國鉄	鉄道貨物協会	鉄道通信協会

血縁会社も受入れ

鉄道工業、橋梁、信号機、……等施設生産会社、被服、帽……消耗品メーカーなど無数の関連会社があり、関連度の深……に応じて国鉄人がいろいろと進出しているわけで、日本電設など……部以下十二名中十人を国鉄出身（局、課長以上）が占めていよう。各私鉄経営人には国鉄出身者の名が必ず見出せる。最近の例では四月に大阪駅長田……氏が退職して同駅構内の専……会社の社長に就任、また四国地……部長の柳茂氏は東急車両株……に入社している、年間三千……の収入をあげる大企業国鉄……経営だが、年間二百四十億の赤字に……傍系会社でつぶれたものがあることを聞かない、そこにいろいろな疑惑が生れるわけだが国鉄労組ではつぎのように見ている、年間予算のすくなくとも一割－六十億は傍系諸会社に儲けられている、例えば某駅で五十万円の予算で某傍系会社が請負って便所をつくったが下請けの下請けというように五業者の手をへて最終実際工事施行者は廿万円で請負った例がある（国鉄構中闘委員談）というが、発注、受注両方が「一家」の関係にあるので中々確証はつかめぬという

また最近急にふえたディーゼル・カーについても一台発注しても、何十台発注しても同じ千八百万円であることなども民間会社では考えられぬところだ、一昨年の鉄道会館問題もうやむやに終ったが、当時の国会議事録を読み返してみると、払下げ、貸付等々をめぐって国鉄を食うナレアイ臭い事件がいかに多いかがわかる（機関車廃車問題等）

モダン歳人記 蝶々さん三浦環

昭和廿一年五月廿六日、我国が生んだ最大のプリマドンナ三浦環が東大病院の一室で六十三歳の一生を終えた同年三月廿一日に日比谷で独唱会を開き、四月十六日にはNHKの録音もしていたが、遂にこの払暁逝ったのである。彼女は上野の在学中から関記者上りのファンがつきまといの自転車美人として騒がれていたそのため彼女は政太郎の後を追って馬来半島まで逃げたりした。が、明治廿三年に十七歳で陸軍医の藤井善一氏とひそかに結婚し、翌年の夏休みにこの十八歳の花嫁ははるばる藤井軍医の任地天津にでかけるほどのしっかり者だった。

大正三年ヨーロッパに渡り、欧州大戦でロンドンに避難し、「お蝶夫人」にデビューしてからはトントン拍子で全世界を股にかけて歌い回ったが、男性に頼ることなしかし、音楽と細君稼業は両立せず、日露戦争後二人は離別し、旧式な女で、そのことが彼女をひその後へ還縁の東大出の医学士三浦政太郎が登場して夫となった。五十歳を越しても月のものをみたけれど彼女には千葉秀圃という新しい若さもさすがである。（鮭）

風流世界譚 （フランス）

外交官ポール氏はアジア各国の大使館付の重責を果して、二年振りでパリの我家に戻ってきました。夫人のベラが大喜びでご主人を迎え、夜の歓待にこれつとめたことはいうまでもありません。するとポール氏は珍らしい玉を夫人に示し「これは東洋人の夫婦和合の秘法だよ」と早速その夜からこれを使用して見事な成功をおさめたのであります。夫人の歓喜を眼のあたり見たので彼は、この玉を浮気の相手の女性に応用することを思いつきました。やがて、その方面の評判が高くなって、貴婦人たちから「あたしにもその秘法をやってみて」と申込まれるほどのモテ方です。ポール氏すっかりウケに入っていましたが、いつの間にかその大切な「玉」が見えなくなってしまいました。「さァ、弱ったぞ。どこに忘れてしまったのかしら？」と心配しながら、久々でベラ夫人と夜を共にしますと、何と、その大切な玉は夫人に温存されていたではありませんか。「どうして」と夫人に訊ねますと「貴男の大事にしているものを無くしちゃいけないと思って預かっておいたのよ。貴男の坊やがほしい時にはこのママにおっしゃい」

あすの運勢 五月廿六日 高島象山

▲一月生－稼業大事と平抱すれば無事なり他に恋を求むるは失敗す
▲二月生－時機まさに到来した積極的に活動して成功あり開業よし
▲三月生－初め不満や不平あるも次第と晴れて都合よく進み幸福有
▲四月生－内外共に心配苦労耙り易い他人の世話事不利なり旅行凶
▲五月生－気運旺盛にして進展の日納なり開業移転造作就職結婚吉
▲六月生－目的め乱れあるも辛抱すれば纏り調う造作移転結婚吉
▲七月生－出る杭は打たれるが如く進取的なれば失敗あり控え目吉
▲八月生－万事盛大なる義ありて利達繁昌あるも遠方の取引は悪し
▲九月生－平和に内外融和して安心立命の日内なり社交上には注意
▲十月生－油断より失態を生じ急慢より失敗を生じ易い進退に注意
▲十一月生－平和の内に商売繁昌し円満なる内に上位の引立ある日
▲十二月生－精神的には多少苦労あるも現実的に進展するなり

25日（水） ラジオとテレビ

時	★NHK第1★ 590KC	★NHK第2★ 690KC	★ラジオ東京★ 950KC	★日本文化★ 1130KC	★ニッポン★ 1310KC
6	00 ❶子供のシンブン❷音楽物語「子供の領分」 25 物語「オテナの塔」	05 英語会話◇今日の市況 30 受信機講座 宮村正春 40 原子の国アリス	10 東西こぼれ話 小金治 15 スイート・コンサート 25 ファイヴ・ゲーム	00 劇「少年宮本武蔵」 10 劇「すずらん太郎」 25 東京コンチネンタル	00 劇「ポツポちゃん」 20 劇「なんばん太郎」 35 歌謡百貨店◇相撲特集
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 即興劇場 藤倉修一 加藤玉枝 大塚博ほか	00 チエロ奏鳴曲第2番ヘ長調 ブラームス作曲 30 録音構成「富士五湖の旅」尾崎博 村内必典他	10 録音ニュース 20 「美しき高原」歌・岡本 30 劇「織田信長」中村錦之助 小栗一也 小沢栄	00 録音ニュース 10 歌の星座 岡本敦郎 30 ❶漫才 洋容・幸江❷落語「食堂風景」米丸	00 ラジオ夕刊（耳の新聞） 20 花のステージ 鈴木 30 ものまねノド自慢 金語楼 小畑実 暁テル子
8	00 落語三題❶夏の医者 金原亭馬の助❷鏡輪 古今亭今輔❸宿屋の富 古今亭志ん生	05 きょうの国会から 20 「ICC総会の成果」加納久朗 斎藤栄三郎 40 その後の十円牛乳	00 劇「娘の縁談」山形勲 香椎くに子 伊藤億久枝 30 今宵たのしく 歌・越路吹雪 楽団キャメリア	00 歌のチャンピオン 関光雄 照菊 若原一郎他 30 劇「娘ひとり」乙羽信子 信欣三 日高澄子他	00 お笑い家庭相談所 40 劇「浪花一代男」膳浴郎 扇雀 芳子ほか
9	05 ニュース解説小川和夫 15 ❶組曲第2番ロ短調 バッハ作曲❷交響詩「ドン・ファン」	00 舞台中継「残響」（一ツ橋講堂より）東恵美子 関弘子 笠間雪雄 山岡久乃 初井言栄 土方弘	10 劇「ホガラカさん」野添ひとみ 轟夕起子ほか 30 しろうと寄席 牧野周一 木下華声 柳好	00 新婚ナイショ話 田端義夫 榎本美佐江ほか 30 S盤アワー トニー・マーチン ペリー・コモ	00 浪花節「鬘笛」（1）木村若衛 30 劇「目白三平物語」宇野重吉 下元勉 小夜福子
10	15 新しい道 青山京子 山内雅人ほか 40 ラジオ喫煙室森繁久彌	00 ❶初級英語 佐藤忠❷上級英語 梶木隆一 45 気象通報	05 きょうのニュースから 15 劇「新選組」松本克平他 30 L盤アワー 歌・LK	00 大学受験春期基礎講座 英文法 黒田巍 30 国語（現代文）長谷川泉	00 劇「南無三宝」小沢栄他 15 ベニーグツドマン特集 35 失われた恋特集
11	10 カイロの人々中村光夫 20 オルゴール 山口誓子	05 録音ルポ「黄授褒賞に輝く企業家を訪ねて」	10 座談会「日ソ交渉を前にして」松本全権を囲み	00 劇「マンボNO・0」 25 交響曲第卅番ニ長調	15 修学旅行に祈る 40 日比デ杯戦 熊谷一彌

テレビ

★NHK★ ◆6・00 シルエツト「家なき子」かかし座◆6・30 十五年ぶりの日本 ピゴツト少将重光葵◆7・10 こんにゃく問答◆7・30 大阪千一夜◆8・00 スクエアガーデン◆8・30 シヨウ 横山はるひバレエ団ほか

★NTV★ ◆6・00 世界 ニュース◆6・15 秩父と長瀞 ◆6・30 ゼスチユア・クイズ「芸能人対国税庁」◆7・30 ボクシング実況 ダイナミツク・グローブズ ウスマン対沢田 池田対八木 田中対島田 金子対増田

★KR★ ◆6・00 短篇映画◆6・20 マリオネツト「新篇少年太閤記」竹田三之助一座◆7・00 産経ホールから「絵本太功記・尼ケ崎の段」河原崎長十郎 嵐芳三郎ほか◆9・10 美術教室「日米抽象美術展 から」今泉篤男

あすの番組

NHK第1	NHK第2	ラジオ東京	日本文化	ニッポン
8・05 コルトーのピアノ	8・00 療養の時間結核学級	8・20 ラジオ・スケツチ	8・25 劇「青春のある所」	8・10 お早うブーちゃん
8・30 お洒落今昔伊東茂平	8・30 大作曲家の時間	9・45 全国うまいもの比べ	9・15 ラジオ小説「三家庭」	8・35 お好み歌謡曲
9・15 主婦日記 メイ・牛山	9・15 ラジオ国語音楽教室	10・10 名作アルバム「めし」	10・40 劇「君ひとすじに」	9・00 劇「サザエさん」
10・05 けさの話題 鈴木明	10・30 理科の栞「川の魚」	11・35 音楽のスーツケース	11・35 連続劇「東京の人」	10・15 無線誘導糸川英夫他
11・15 朗読「晶子曼陀羅」	11・15 日本の昔「平安の都」	12・15 「化学時代」桃太郎	12・00 話の種 牧野周一	11・00 連続劇「信子」
12・30 千載一遇 須永宏他	11・45 現代音楽の音の構成	1・30 住宅難はどうなるか	1・15 落語「桃太郎」さん馬	11・35 朗読「浮雲」高橋博

浪人街道 (167)

木村荘十 野口昂明画

男の少くないのに、選りによって、変な一味に命を狙われている人を忘れられなくて…

それも一ぺんだって、乙な逢う瀬があったわけでもないのに…命がけで、こんなところへやってく

旅の空（七）

美代吉が、はっとして身構えていると、

「足をとめてすまぬが、火を一つ貸してくれんか」

「煙草ですかい」

「うん、済まん済まん。煙草のみは、火が無いとなると、意地の悪いもので、気がいらだってくるほどのみたくなってな」

「おい相棒」

肩をはずして、後ろへ来る。

「あ、気をつけておくれよ」と叫びたかった。

が、その浪人は駕籠には近づく風もなく、煙草の火を借りると

「有難う」と道端の柳の根元に腰をおろして煙草を吸い始めた。

「お客さん、ちょっと一服やらしておくんなさいよ」

駕籠屋も、道端にしゃがんで一服やりながら汗を拭いている。

初夏の、田舎道…のどかな風景だが、美代吉は気が気でない。

啓之助さんでも一緒だったら、どんなに嬉しいか…私という女はほんとうに可哀想な女じゃないか、他に気を引きに来る男も、しつっこく世話をしようと云いよるなんて…

駕籠のたれをそっとずらせて道端を見ると、あっと腰を浮かせたほどの驚き…直ぐに違う男とは分ったが、なんと啓之助に似た面ざし、年も若く、体も少し小さいが弟だといわれても、不自然ではない姿である。

不思議なもので、相手が啓之助に似ているというだけで、ほっと気がゆるんだ。

見れば質素な木綿の衣服には小倉の袴を着けている。

宿で、作らした弁当の、まだ手のつけてないのが一包みあるのに気がついて、それを出して、

「失礼ですが如何？」というつもりで、腰を浮かして、駕籠のたれをあげかけたが、その隙間から、ちらりとこぼれた仇な色気と、白い手首が景色を彩ったのを、若侍は見たのか、見ぬのか…

つと立ちあがって、もう歩き出していた。

と思うと、美代吉が、駕籠からからだを乗り出して見送るとも知らず、土手の下の方に忽ち姿をかくしてしまった。

まだ、陽の高い、白昼であるが美代吉は、まるで、まぼろしでも見たような気持で、ぼんやりしていた。

「どうもお待たせ致しやして」

「あ、ちょいと」

「へえ、お火ですか。こいつァ気のきかねエことを…」

「いいえ、そうじゃァないの、今の若いお侍、後になったり、先になったりして、この駕籠について来るような気がするんだけどねェ」

「そうで御座んすか。あっしゃァうっかりして気がつきませんでしたが……」

「違う人かしら」

「この頃は、よくああいう浪人のような侍が来るようですからね」

「へえ、浪人者の往来が多いんだって」

美代吉は眉を寄せて考え込んだ

もり返えす売春法攻勢

業を煮やした婦人議員團

独自の法案を準備

"ノラクラ法相"に鋭鋒

売春事件を契機として婦人議員団の売春法攻勢は急ピッチとなり、昨報の如く廿四日午前赤松常子、山口シヅエ、戸叶里子、平田ヒデさんら婦人議員が院内総理大臣室に鳩山首相、花村法相を訪ね、売春取締法案を今国会に提出して頂戴とつめかけた、この桃色攻勢？に花村法相もタジタジとなり二、三日中に売春問題対策協議会（委員長山崎佐氏）にはかってお答えすると約束した、婦人議員団としてはもし政府がさらに引き延ばすなら議員団独自の売春処罰法案を提出すると意気込み目下法案は衆院法制局に依頼して条文の検討を行っているが、同法案はさる十九国会に提案された法案より更に罰則が重くなっているから関係者には痛いことである

上から花村法相、市川、神近、藤原、久布白、堤の諸氏

○…婦人議員団提出の売春処罰法案は去る十九国会吉田内閣の犬養法相の時に提ツルヨ、大石ヨシエ、神近市子氏らにより初めて提案されたがその当時の吉田内閣の方針は「売春法の趣旨は賛成だが、今これを実行すれば反動が大きい、赤線、青線等の娼家は全部地下にもぐるだろうし、この結果巷にはパンパンがはんらんして収拾がつかない、さらに性犯罪が激増し性病が良家の子女にも伝ばする恐れもある」ということでこは一時ときを稼ぐにしくはないとばかりに政府部内に売春問題対策協議会を作り婦人議員団の鋒先を巧みにかわした、ところが婦人議員団は政府の引き延ばし作戦を警戒、議員団独自の法案を提出することにより常に政府にアイ口をつきつける格好をとってきた、しかし法務委員会における審議は一向に進まず、そのうちに例の造船疑獄が起り犬養法相は指揮権発動で辞職した、その後を受けた加藤、小原の両法相も犬養法相同様ノラリクラリ戦法で切り抜け法案は流れた

○…ここで舞台は一転鳩山内閣の花村法相となったわけだが、この花村法相はかつて自由党の法務委員だった時法務委員会で平林たい子と渡り合い「立小便をしてはいけないことは判り切っているがそのためにこれを取締る条例もある、しかしこれは殆んど守られておらず、無意味に等しい、売春法もこれと同様な結果になることを恐れる」と売春法反対論を一席ブッたため女史にすっかりにらまれて逆に「だからといって立小便を取締る条例が不必要なわけはない、法律は泥棒を取締っているが、それでも泥棒は後をたたないだからといって法律がいらないという理由はないではないか、そんなことを平気でいうあなたはヨッポド頭が悪いとみえる」ときめつけられた一幕もあった

○…そんなことから花村氏が法相に就任して最も打撃をうけたのは婦人議員並びに民間婦人団体で山高しげり女史なども「花村法相が妙なことをしたら承知しないわ…」とスゴんでいる、ところがこの危惧が的中して花村法相の売春対策は犬養法相と同様ノラリクラリ、協議会も今年に入ってから一度も開かれていない始末だが、一方婦人議員団の方も闘士堤ツルヨ女史が落選したためサッパリ振わなくなった

○…婦人議員団のうち最も活動的で推進力となっていたのは堤ツルヨ、神近市子、市川房枝の三氏だが、神近、市川の両氏は理論派で闘士ではないため議員団の活動も迫力が不足となり売春法もいつしか忘れられた存在となりつつあったが、丁度この時松元事件等一連の人身売買事件が持ち上り婦人議員団にとっては絶好のチャンスが訪れ、まず藤原道子氏（参院法務委員長、左社）が去る十三日参院本会議で鳩山首相、花村法相らに質問したのを手始めに今回の婦人議員の首相訪問となったわけだこの結果鳩山首相は例のキリスト教的友愛精神で「売春法の必要は認めます」と答えているので花村法相としても何とかしなければならぬ段階に追い込まれ、二、三日中に…と一応お茶をにごしたものの政府としても目下のところ今国会中に提案する準備は出来ていないようだ、かりに提案しても世耕法務委員長もこの売春法には批判的なので牛歩の審議となり廃案か流案、うまくいっても継続審議になる可能性が強い

○…そこで婦人議員団としては花村法相の回答如何によっては直に独自の売春処罰法を提出すると止法制定促進委員会（会長久布白落実氏＝キリスト教矯風会々長）作成の"売春廃止対策廿七条"に基ずいており、売春あっせん及び場所提供のいわゆる業者に対する罰則を前の法案より一段と重くしていることが目立っている

三犯以上は禁錮　罰則を再強化

売春対策廿七条中特に厳しくなった個条左の通り

一、淫行の売買は凡てこれを禁止する

二、売春の代償を搾取するすべての行為は禁止する

三、売春の指定又は黙認地区を認めない

四、売春初犯の者を司法保護監察処分にし、保護監察婦人は(イ)学校、工場、社寺の付近に居住しないこと(ロ)三歳以上の未成年者を有する家族と同居または借室せぬこと(ハ)二人以上の保護監察処分婦人が同一家屋内に居住せぬこと(ニ)前三項の違反に対してはその場所を貸与供給する者を罰する

五、再犯者を保護鑑別に付し、その結果により左の施設に収容する

1、婦人寮2、更生寮3、精神病院4、永久施設

六、三犯以上の常習者は禁錮刑に処する

◇搾取業者取締三則

七、娼家を禁止する(イ)何人も売春のために家屋を使用してはならない(ロ)娼家の目的に使用することを知りながら家屋の一部又は全部を貸与した者は、その所有者または借主、若くは管理人を処罰する、資金の提供者も之を罰する(ハ)自己所有のまたは管理の若くは借用の家屋の一部または全部が娼家の目的に使われる事を知った時は直に所轄警察に届出なければならない

八、売春の媒介勧誘あっせんその他便宜を供する者及び搾取する者を厳罰に付する

九、婦女に売春をさせる目的で行う一切の契約及び金銭貸借を禁ずる

迷路ガイド　解答　高橋鉄

問　廿九歳、妻のある公務員、廿歳のころからおかしな癖に悩んでいます、それは電車や映画館の中で若い女性を見ると興奮し半裸になりたく、また夜遊びに出たときなど、悪いと知りながら女性に会うと小用を催すふりをします、この悪習をどうしたら止めることが出来るでしょうか（杉並区・S生）

答　クラフトエービングの変態性欲論の中に廿九歳の官吏であなたとそっくりな例があります、その人は加えてマッチをすって見せるようなことがあったそうです、フランス革命のジャン・ジャック・ルソーも女の宿舎で半裸になったという文献が残されています、日本でも鳥羽僧正絵巻の中に、比べと称し見せあってい図があります、その他インド各る寺院に祀られた神々やバリ島の神像、廃都ポンペイなどにもファルスを誇っており、ヨーロッパのプリアポスなどは男神そのものですこうした男の誇りを見せる心理を分析すれば、第一に自己のを見せ

鬱憤を発散させよ　厳格な家庭にできる"露出癖"

ることによって相手も興奮するだろう、さらに相手がうろたえることを予期している、露出症は相手が性について無知なものを選ぶ傾向があります、ショレンク、ノッチングは露出症の原因は精神的処女姦と呼んでいるくらいです、露出症の特徴は幼時から家庭が厳格で性器についてやかましく極端な隠蔽主義の家に育ち、そのため鬱積が爆発するとこのような結果を産む例が多いのですエリスはこれを二つの身体的特徴があるといっています、一つはペニスに劣等感がある人が行う場合で、露出することにより相手を心理的に満足させようとするもの、第二は性器が立派で見せたいというもので、いずれにしても完全な性生活ができない人に多いのはこの行為がコイツスの代償だからです治療については、あなたは結婚されているそうですが、以上の分析をよく反省して高度な気持で自己のうっぷんを発散させることを考えて下さい、街頭録音や公開の席上に出て自分の顔を他人にさらし発散するのは一つの方法であり、また温泉などにご夫婦で行く機会を作ることもおすゝめしたく、このような方法を講じて余り脱線しないように心の底の欲求を満たして下さい

黒崎と暗号連絡　金ノコ入手

10日掛り鉄枠切る

菊地　逃走径路など自供

脱獄死刑囚菊地正(三八)につき東京地検梶原検事、捜査本部田村警部が引続き取調べていたところ、昨夜から廿五日朝にかけて菊地はついに逃走径路と、脱走方法などを自供した、これは先に捕えられた実兄黒崎の自供と一致するので同本部では同自供を真実とみている

菊地の自供によれば、昨年一月ごろ宇都宮刑務所に在監中に脱獄を計画、その後小菅拘置所に移されたとき、昨年五月ごろ窃盗傷害罪で宇都宮刑務所に在監中の実兄黒崎信一(三三)に暗号の手紙で連絡、黒崎が出所後に小菅拘置所に金ノコを入れることを依頼

黒崎は本年一月廿三日宇都宮刑務所を出所後、三月三日ごろ銀座歌舞伎座前の「菊秀」銀座支店で一本廿五円の金ノコを二本入手、講談倶楽部四月号の背中をカミソリで切り開き二本挿入して台東区浅草千束町中野二雄名義で北舎三階入房中の福田忠男に発送した

菊地は福田から金ノコ一本を入手、四月末ごろから二重鉄格子の外側の上部を五分の四、下部内側鉄格子下部三分の一を切った

五月十一日午後七時半から八時の間に日本放送柳家金語楼司会、物まねノド自慢の放送中に二重鉄格子を完全に切断八時ごろ窓から外に出て東武小菅駅に至り、無札乗車で東北本線久喜に出て仙台行に乗り換えた

車中女学生から万年紙を書き、小山駅で…妹たみさん、…小金井駅の手前で検…のでデッキから飛び…小金井駅に行き急行すごし三本目の普通…たがまた検札が…ノ宮駅で降りた

直ちに実家へ向う考え手配が回っていると早家に行くのを断念、数ろつき、黒崎とも打合った

十七日午後七時卅分雀河日光行に乗り、岡本八日夜黒崎は実家に連廿一日朝ヘリコプタた山狩りに驚いた、…のため逮捕を覚悟で…でカミソリでヒゲを…に行ったとたん逮捕

川上所長を交替　菊地脱走事件の責任

死刑囚菊地正の脱獄事件に対し花村法相は責任の所在を明らかにする為東京拘置所長川上悍(いさお)氏を法務省矯正局付とし、後任に札幌矯正管区長大井久氏を起用することに内定、一両日中に発令する、さらに事件の取調べの結果を待ってかなりの人事刷新が行われる予定で、なお中尾法務省矯正局長は脱獄事件の責任を感じ花村法相に進退伺いを提出している

首絞めて刺す　深川に凶悪自動車強盗

廿五日午前三時卅分ごろ千代田区紀尾井町三先で、江東区深川新大橋三の九六日本交通運転手春山通正さん(四三)は、港区南佐久間町交叉点から赤坂見附までの約束で乗せた廿五、六歳五尺二、三寸メガネをかけたスポーツ刈の男に後から麻縄で首を絞められ、ジャックナイフで左足を刺されたが、ひるまず組みついたので男は料金百廿円を踏み倒して逃走したと麹町署に届出た、春山運転手は全治一週間の傷

上野で服毒男

廿五日朝六時ごろ台東区上野公園上野百貨店前で卅歳ぐらい紺のワイシャツを着た男が薬物自殺を図り苦しんでいるのを通行人が発見、淡路病院に収容したが重体、上野署で調べているが遺書、所持品なく身許不明

愛國者の聖地

○…菊の紋章はじっと眺めていた、一世紀にもなんなんとする歳月に、無数の人が、無限の思いをこめて、しめやかにこの門をくぐって行くのを—"現人神(あらひとがみ)"だった天皇が軍服姿もいかめしく参拝した東条英機も半張りの長靴に威儀を正してやってきたし、帰ってきた富永元中将もつい先日社前にぬかずいた、七つボタンの若桜が旧友に会いにくれば、我が子を失った悲しみに包まれた小泉信三博士、明石照男氏（元第一銀行頭取）なども重い足取りを運んだ、そして、無数の名もない靖国の母、靖国の妻、靖国の子が…

○…明治二年東京招魂社として建てられ、十年靖国神社と改称、同時に別格官幣社（明治以降の"忠臣"を祀る神社）となった、現在合祀されているのは約二百卅万柱、その大部分が太平洋戦争で散華した若人たちで民間人は僅か千人ぐらいしかない「約」といったのは"生きている英霊"など「出て行く神様」もあるからである、変った祭神では維新の志士の坂本竜馬中岡慎太郎などがあり、当時の騒動に巻込まれて死んだ乳飲児の"豆神様"も鎮座ましましているが、外国人は全くいない

○…だが、全く皮肉なことに戦後、こゝを襲った批判の嵐に抗して"無名戦士の慰霊場"として護り抜いたのは外国人だった神社側では、外国人の例外として、祭神ではないが日露戦争の時沈められた輸送船常陸丸の船長英人ジョン・キャンベルの慰霊祭を戦時中に引続き毎年六月十五日取行って"神社"の存在意義を明らかにすれば…ヘルマン・ヘッセの従妹という阪昭子さん（日本名）が世論にめげず奉仕を続けていた、またた五年越しにこゝでわが子の慰霊祭を行っているエリザベス・クロスビーという米国婦人は同じく一人の息子を失った柳原白蓮女史と共鳴「心にぴったりする慰霊祭は靖国神社でなければ…」と合同慰霊祭を行ったのがキッカケだという

○…こうして、昨年度は遺族の昇殿参拝者卅六万人、拝殿参拝者はざっとその四、五倍に達するという盛況となり、北白川祥子さん（元若宮妃）を会長に、館参院議員、石坂泰三藤山愛一郎、安井誠一郎、有田八郎氏らも仲よくクツワを並べて協力する奉讃会も誕生するに至った、たゞ「わが子が祀ってあるというだけで、私は無限の親しみをこゝに抱いていますが、忠君愛国の"道具"には二度となってほしくない、早くこゝが、私たちのように胸から血の出る思いで通わなくて、愛国者の聖地として懐しまれるようになってもらいたい」といって、この門をくぐっていった靖国の老婆の声だけを伝えておこう【写真はきょうも参拝する靖国の母や妻たち】

いなせのキヤリ行列で　消防殉職者の慰霊祭

○…廿五日朝十時半から浅草の浅草寺裏で江戸消防記念会主催、東京消防庁後援で消防殉職者の慰霊祭が金原消防総監ほか五百が人参列して盛大に行われた

○…大岡越前守のキモ入りで江戸八百八町につくられた町火消し四十一組のほか、戦後さらに加入を申込んだもの四十組、計八十一組のマトイが会場にズラリ立ち並び、千五百人の火消し姿のイナセなアニイ連が消火の犠牲になった先輩二百の霊を心からなぐさめた

○…式が終ってから"ナーカーノーツーナーカーラーコーエーシーヨー"の伝統ある独特の掛声も高らかにキヤリ節、マトイ行列などが浅草寺境内一ぱいに繰りひろげられた【写真はズラリ並んだ江戸消防のマトイ】

学生四名、男を袋叩き

女を奪い暴行未遂

井ノ頭公園でアベック襲わる

【立川発】廿四日夜十時ごろ中野区打越町二二吉田方店員市山連正君(三三)は同家の長女育代さん(二〇)と井ノ頭公園内を散歩中、四人連れの学生に囲まれ、市山君は殴るけるの暴行を加えられ、育代さんは山林内に連れ込まれ暴行されようとしたが大声を上げて騒いだためパトロール中の三鷹署員が駆けつけ、うち一名を検挙した、調べによると武蔵野市吉祥寺八八三楢谷方法大法学部一年A(一九)で、同夜八時ごろ同じ下宿の同校二年高橋優(二〇)千葉商大一年小山時彦(二〇)中野無線短大二年高橋明志(二二)らと公園に行き、いたずらしようとしたという

なお三鷹署では廿五日朝高橋ら三人を任意出頭で呼び同夜の事情を聞いている

設計主任らを取調べ

都庁汚職、財務局に波及

都庁の汚職事件を追及中の東京地検特捜部は廿五日朝東京都庁財務局管財部管理第一課設計主任宮本恒(五三)＝世田谷区代田一の六五二＝同課技術吏員吉田圧蔵(四二)＝豊島区長崎六の二＝の両名方を家宅捜索すると共に両名の任意出頭を求め取調べを行った、夕刻までには逮捕状執行の見込み、両名はさる十六日逮捕された日本建設社長三浦幸夫、布施工務店社長布施英一、吉村工務店主吉村栄三はじめ財務局出入りの業者から便宜を与えた謝礼として多額の金品を収賄した疑い

長靴選手も飛出る　マンボ・ダンス大会

夏場所十二日目取組

あすのスポーツ

△プロ野球　巨人対国鉄（後楽園）…△大相撲夏場所十二日目…△ゴルフ　日本プロ選手権△ボクシング…

続 情炎の千代田城（127）

岩崎栄　画 寺本忠雄

さみだれ（十二）

お静が岩魚を焼いている間に、千代太郎は一とっぱしり、峠を西に下りた麓の部落から酒を一升買って来た。

岩魚の腹を箸で潰すと、臓腑から幽谷の青苔が出て来た。地酒も腸にしみる味わいだった。

「まだ、傷にゃ早過ぎたかな。酒は？」

千代太郎が、こゝろもち眉をひそめる。

「なに、かえって良薬。神仙の賜物だ」

半兵衛は酒豪でもあった。小謡を、

へたのみある仲の酒宴かな……

などと口ずさみ、

「お静どのには、何かイキな芸がござろう。この世のなごりに御披露なさらぬかな」

「この世の名残りに？」

「いや、勝つも負けるも時の運でござる。どちらかゞ負けるにきまっている」

「それは、そのとおり」

「故に、どちらかの、この世の名ごりというわけだ」

「よし」

と千代太郎が部屋を出て行き、すぐに、お粗末な三味線と、飴色に艶の出ている尺八を提げて来た。

「お、あつらえたように、いろんな名器が揃いますな」

半兵衛はいさゝか呆れ顔だ。

「このうちの台所に煤けているのをね、ちゃんと見つけといたんだ。旅芸人どもの、食い逃げのカタに取ったものだってね」

「いかにも。ところで千代太郎どのは、尺八がお得意でござるか」

「なァに、大ヘタクソだがね」

「では、拙者に吹かしてくださらぬか」

「と、おいゝなさるところ――いさゝかお得意なんだね、半兵衛さんは」

「さよう、いさゝか」

唄口に舌をチラリとやって、フッと最初の一と吹きで、お静が、

「あれ」

ポンと膝をたゝき。

「凡手に非ずだよ、千代ちゃん」

「うん、人は見かけによるね」

三人が一しょに笑う。まことに和気あいあいとした夜食の光景である。

「ねえ、おじさんよ、おいらが追分をやらかそうじゃァねえか。それとも新内か」

お千代が、

「お武家さまだよ、そんな町人の唄なぞ――ねえ六川さま」

「いや、新内はむずかしうござるが、追分ならば、どうにか……」

「そうれみろ姉さん。やっぱり見かけによるじゃねえか」

「そう。じゃァ未熟ながら、このわたくしが 三味線と いう寸法かい、千代ちゃん」

やがて、尺八の音色が澄みわたり、三味線が冴え、追分のせつせつたる哀調が、山の夜風に乗って谷に流れ出した。

死闘を控えての、敵と味方の、不思議な酒宴がおひらきとなったのは、峯の月が沈んで三更――という刻限だった。

千代太郎は夢をみていた。不意に半兵衛が斬り込んで来た夢だ。

「卑怯ものめ」

飛び起きて斬り結ぶ。それをお静が、およしよ、およしよと引きとめ突きとばす。

「千代ちゃん！」

眼がさめた。お静が手紙らしいものをつきつけている。

「密書を封じ込めてある笠と刀を贋いてまいる。拙者は今日かぎり武士を廃業仕る。いずれそのうち八百定殿をお訪ね申す。失礼の段平に御容赦……」

そうした意味の簡単な書き残しだった。半兵衛は夜なかにこゝを立ち去ったのだ。

製作再開　日活あれから一年

今後の問題点をさぐる

五社を向うに回し一応は逆攻勢に成功

だがヘタな演技陣の使い方

日活が第一作「かくて夢あり」「国定忠次」の二本を封切ったのが昨年六月、五社の牙城と闘いながら、新国劇のメンバーとフリー・スターや無名の新人を動員して必死の思いでともかく作った、それから一年「黒い潮」のヒットに始まり「月は上りぬ」「警察日記」とトップを続けて、このほど一周年記念映画「あした来る人」を製作中だ、五社協定という外部の圧力も一年が築いた日活の実績の前にはもはや何ほどの妨げもなしえなくなっている、しかし江守日活常務も認めている通り日活が大きく伸びて行くかどうかは、むしろこんごの努力如何にかかっているといえよう、そこで今日の日活が抱えている問題点のいくつかにスポットを当ててみることにした

映画会社が発展して行くためには絶えず新鮮なスターを後から後から補給することが大切だ、そこで各社何れも子飼いのニューフェイス養成に懸命になっている、外様のフリー・スターやギャラに釣られあるいは一、二本の企画に魅せられて契約したスターよりも、子飼いの方が何といっても安心して気安く使えるからだ、そこで先ずニューフェイスの面から日活のこの一年を振り返ってみると、こゝもご多聞に洩れず、製作再開の昨年三月第一期ニューフェイスの卵を採用、三ヵ月俳優座に委託して教育し六月から撮影所所属としたところがである、この間一応名を売った新人といえばみんな男優で女優の方はさっぱりだ　男優には宍戸錠、名和宏、牧真介などがあり、何れも一期生であるが、女優はというと明石渓子、星野晶子などがほんのチョイ役で使われてる位、主役クラスで出演するのはこんど「少年死刑囚」（演出吉村廉）で抜擢された木室郁子が初めてである、もちろん一般的にいって新人と名の付くものは芦川いづみ、東谷映子、高友子、雨宮節子、桂典子、高田敏江ほか数人いるが　これらは何れも他社から移ってきたものである

「あした来る人」の新珠（右）と三橋

北原三枝　宍戸錠　高友子　名和宏　丘志摩子

噂のスキャンダル

では一体どういうわけで一期生の女優がパッとしないか？　ある消息通の話によると「いまの日活で困りものは男女間のスキャンダルなんだよ、どこの社にもあることとはいうものの、建物や機械設備は新しいのに、そういう火遊びのダラシない点では日活も依然として旧態然なんだね、他社から来たものはすでに予備知識があるから警戒もしてるだろうし、スレてもいるがその点世間知らずのニューフェイスはカモだ、新人の魅力はそういう浮いた話のない初々しさにあるわけじゃないか、女優として芽も出ないうちに男とチャラチャラしてスレてしまってはスターになんぞなれるわけはないさ」というわけだ

こういう点は江守常務も苦にしているとみえて「近いうちに折をみて粛正しなくちゃと思っている」といゝ、また「こんなふうではいまにウワサが世間へ拡がってせっかく獲得した世間的な信用も崩れて行くことになりはしないかと慨歎に耐えんですよ」と一期の某男優もいっている

俳優をクサらせる

ニューフェイスの問題もさることながら、近ごろの日活は俳優をクサらせる点でも、余り五社の悪口はいえなくなって来たようだ、ギャラが高すぎるという点もあったが、遠山幸子もクサった挙句、新東宝へ走り、馬渕晴子は高木悠子と名を改めて松竹へ移った、〃ミス銀座〃として日活入りし「かくて夢あり」「消えた中隊」にいゝ役がついていた梅原道子も、いつしか使われなくなって消えてしまい、いまでは新東宝に移籍した、北原隆も「たけくらべ」に出たい一念からとはいうものの、実は役の不満が重なってフリーになった口、丘志摩子も大映からのさそいを断ってまで再契約したが、これもさっぱり芽が出ないでいるが、社からは「出たければ他社の映画にでも、ラジオ、テレビにも出ていゝよ」といわれているが、一応寛大にみえて、実は自社の新人として伸ばしてやろうという熱意のなさに他ならないというわけだ　また松竹から高友子と共に入社した渡規子、高瀬乗二、青木富夫もせっかくの期待も空しく、己が不遇をかこっている有様だ、こうした点をひっくるめて、日活の演技者の扱い方に批判と非難の声を浴びせる向きが多い、つまりやたらにアチコチから俳優をかき集めたが、二百名の大世帯となった演技課に何ら建設的な方針がないというわけだ

新人登用をはゞむ

そうかと思うとノベツマクナシに使われている人たちもある、いわば日活の〃お職女優〃ともいうべき筆頭はいわずと知れた北原三枝、彼女は昨年九月、松竹から日活へ迎えられた直後、まず宣伝課に対して「私のポスターを特別にこさえて大いに宣伝してちょうだい」とハッタリをかました、事実そのころはこれぞという専属の看板女優は一人もいなかったので、宣伝課ではいわれた通り大きなポートレートと 名前の入った 立派なポスターを作って、大いに宣伝にこれ努めたが、一方演技課でも、松竹ではまだ新人に毛の生えた程度だった彼女を大女優扱いにした、彼女も多少いい気分だったろうが、高慢ちきにみえた向きも多かったとみえて、陰ではずいぶんと叩かれていたものだ

「月は上りぬ」の大成功で彼女の人気と支持は圧倒的なものになり、以来日活の映画に一本として彼女が登場しない作品はないという程になった、とうとう過労のため倒れてしまったりしたがそれ以前の三國連太郎、以後の三橋達也の使い方にしても北原と大差ない点がみら[illegible]つまりそのスターを生か[illegible]うことをせずにムチャク[illegible]

好調どこまでつゞく？

新国劇の総出演で「国定忠治」「平手造酒」「消えた中隊」など異色作を製作〃日活恐るべし〃の声をあげさせた功労者の一人は、本年三月新東宝撮影所長に就任した星野和平氏（写真）である、彼の日活観なるものをきいてみると「私が日活で製作したのは八本だ、一周年を迎えた今日、考えるとついきのうのことのような気がする、しかし現在は〃きのうの友はきょうの敵〃といった反対の立場[illegible]

新人山脈（落語）

金原亭馬の助

本名小沼武、廿七歳、古今亭志ん生の秘蔵弟子で、十六歳のとき神田立花で「かつぎや」をやったのが初高座、前座当時は志ん駒を名乗り廿三年二ツ目に昇進した際むかし家今松と改名、このほど真打となり馬の助を襲名した、得意は古典もの、権助芝居、真田小僧など、文化放送の人気番組「落語討論会」のレギュラー、映画にも三本出た、頭のよさは相当なものだが、これをカムフラージュしたら高座にも一段とユーモアがでてくるだろう、鳴物にかけては若手落語家中随一で、前座時代は本職より鳴物のほうで放送局の仕事が多かったほどだ、落語協会所属、住所渋谷区幡ヶ谷中町一、五三五

メロディの旅

〃特二〃のロマンス

榎本美佐江

隣に座った粋な美人

大阪まで一睡もしなかった楠木繁夫

三原純子　高英男

その日（21）

草笛光子

内氣なおばあちゃん子

人見知りする初々しさ

とき　いたずらっぽい初夏の風が頭のテッペンでワルツを踊り、ネクタイの端にとびついたと思うと、それを鼻の頭のへんまでめくり上げては逃げて行く、レンゲの紅い野ずらにカゲロウがもえ、白い栗の花の匂いがモワーッとたゞよっている、数日前、ある晴れた日の昼さがり

ところ　横浜、神奈川区の斎藤分町、東横線反町駅を見下ろす高台に彼女の家がある、正確にいうと母方の祖父母の家、百坪足らずの敷地に廿坪ぐらい和風の平屋建、ありふれた平凡な作りだが、大空襲にも焼けずに済んだ この 家には、まともな人生が平和にそして静かに営まれて来た歴史の跡がある、黒くなった縁側にもそれなりに何十年と磨かれた雑巾がけの几帳面な手入れが感じられ、まだガッシリと屋根を支えた柱には、小さなおカッパ頭の 彼女が セイを計って もらったらしい爪跡すら残っている、老梅の幹には苔がむし、縁先の敷石にはいつとはなしに雨滴が小さな凹みを作った、古い家だが荒れていない 子供たちは彼女と妹の二人で、乱暴な男の子がいなかったせいだろう

こ　ちらは二、三度顔を合わせているが、同行のカメラマンは 初めて である、奥の八畳、廿一年前彼女が産声を上げた部屋、入って来た〃グリちゃん〃は見知らぬ男が客として新たに加わっているのを見ると、すぐには中へやって来ないで、隅っこの襖に背中をもたせ遠慮がちに座った「修禅寺物語」の撮影で約五十日京都に行っていて帰って来たばかり「以前京都で泊っていたのは、撮影所近くのわりに賑やかなところの旅館だったんですけど、私って静かなところでないとよく眠れないんです、それでこんど行ったときから南禅寺にずっと泊ることにしました、え、こんどもそうします、私一ヵ所に落着いたらあちこち場所を変えたりはしない方なんです」母は[illegible]で洋裁店をやっているが、生れてから今日までそちらには住まずに〃おばあちゃん子〃で大きくなった、じっくりと一つ所に腰を落着ける性格とみえる、このぶんでは松竹も彼女にかぎり日活行きを心配しないでいいかもしれない

ポン吉・ポン子漫遊記　五反田の巻